

認定看護師教育課程  
平成24年度募集要項



公益社団法人日本看護協会  
神戸研修センター

# 公益社団法人日本看護協会 神戸研修センター

## 認定看護師教育課程

### 沿革

日本看護協会は、特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護実践のできる認定看護師を社会に送り出すことにより、看護現場における看護ケアの広がりや質の向上を図ることを目的に認定看護師制度を発足させた。平成8年10月、看護教育研究センター内に認定看護師教育課程を設置、平成12年4月からは看護研修学校の認定看護師教育専門課程とした。現在、救急看護、集中ケア、皮膚・排泄ケア、感染管理、糖尿病看護、小児救急看護、認知症看護の7学科を開設している。

神戸研修センターにおいては、関西地域に認定看護師教育課程を設けてほしいという会員のニーズに応え、平成12年にがん化学療法看護、平成14年より不妊看護（平成19年度より不妊症看護と名称変更、平成21年度閉講）、平成16年より感染管理とホスピスケア（平成19年度より緩和ケアと名称変更）の認定看護師教育課程を開始した。平成24年に開講している課程は、がん化学療法看護、感染管理、緩和ケアである。

### 教育目的

特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて看護実践でき、他の看護職者のケア技術の向上に資する認定看護師を育成する。

### 教育課程・入学定員・教育期間

認定看護師教育課程名	入学定員	教育期間
がん化学療法看護	30人	6ヶ月
感染管理	30人	
緩和ケア	30人	

教育期間：平成24年9月 3日（月）～ 平成25年3月8日（金）

入学式：平成24年9月 3日（月）

修了式：平成25年3月 8日（金）

# I. 平成24年度入学選抜試験概要

## 1. 入学選抜試験日程

平成24年度募集要項・出願書類のホームページ公開と請求受付開始		平成23年12月1日（木）～
出願期間		平成24年4月4日（水）～4月11日（水） 詳細→p. 4～5 III. 出願方法を参照
入学選抜試験	感染管理	平成24年5月23日（水）9:30～
	緩和ケア	平成24年5月24日（木）9:30～
	がん化学療法看護	平成24年5月25日（金）9:30～
可否通知		平成24年6月下旬頃

## 2. 試験会場

公益社団法人日本看護協会 神戸研修センター  
〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター 4階（裏表紙地図参照）

## 3. 試験内容

試験時間	試験名（筆記試験形態）
9:30～10:30	筆記試験Ⅰ（客観式試験）
11:00～12:30	筆記試験Ⅱ（記述式試験）
13:00～	面接試験*

\*面接方法・面接時間は課程によって異なります。面接試験のオリエンテーションは、筆記試験Ⅱ終了後に行います。面接試験は、原則として受験番号順で、順番は変更できません。

### 【筆記試験概要】

	筆記試験Ⅰ	筆記試験Ⅱ
がん化学療法看護	がん及びがん看護に関連した基礎知識、がん化学療法の臨床実践に関連した一般的知識、がん化学療法の臨床場面における判断やアセスメントに関する選択解答式問題。	がん化学療法の臨床場面で、患者や状況をどれだけよくみてアセスメントできるかを問う事例記述式問題、及び思考力や論述力をみる記述式問題。
感染管理	感染管理学、疫学と統計学、微生物・感染症学、洗浄・消毒・滅菌とファシリティマネジメント、医療管理学、職業感染、感染防止技術、医療関連感染サーベイランス等感染予防・管理に関する基礎知識を問う。	侵襲的器具や処置に関連する感染防止技術、職業感染、医療関連感染サーベイランス等における感染予防・管理に関する状況判断能力、展開能力をみる設問。思考力・論述力をみる記述式問題。
緩和ケア	がんおよびがん看護に関する基礎知識、緩和ケアに関する一般的知識、緩和ケアの臨床場面におけるアセスメントや看護援助に関する選択解答式問題	緩和ケアを受ける患者とその家族のアセスメントおよび看護援助の記述力をみる問題。緩和ケアに関するテーマについて考察したことを他者にわかるように記述する力をみる問題。

●平成23年度入学選抜試験の受験者数、筆記試験問題等をJNA会員ダイレクトで開示しています。

① JNA会員ダイレクトへのアクセス方法

日本看護協会ホームページ→会員の皆さまへ→会員ダイレクト→入学試験問題へアクセスしてください。JNA会員ダイレクト ([https://direct.nurse.or.jp/jna\\_system/JNA\\_ninsyou.asp](https://direct.nurse.or.jp/jna_system/JNA_ninsyou.asp)) は、日本看護協会会員以外は利用できません。登録方法等は、JNA会員ダイレクトのフロントページをご参照ください。

② 開示期間

平成23年9月1日～平成24年8月末日

平成24年9月1日からは平成24年度入学試験の筆記試験問題に切り替わります。

注) 試験問題の開示は、ホームページ以外では行っていません。試験問題に関するお問い合わせには応じていません。ご了承ください。

## II. 出願資格

### 【共通要件】

- (1) 日本国の保健師、助産師及び看護師のいずれかの免許を有すること。
- (2) 保健師、助産師及び看護師の資格取得後、実務研修<sup>注1)</sup>が通算5年以上<sup>注2)</sup>であること。
- (3) 課程別に定める要件をみたすこと。

注1) 実務研修とは、指導・研修体制のもとにおける看護実務経験を意味します。

注2) 平成24年3月末で、保健師、助産師、看護師として看護実務経験が60ヶ月目以上を意味します。

### 【課程別要件】

がん化学療法看護	①通算3年以上 <sup>注1)</sup> 、がん化学療法を受けている患者の多い病棟・外来・または在宅ケア領域での看護実績 <sup>注2)</sup> を有すること。 ②がん化学療法を受けている患者の看護(がん化学療法薬の投与管理の実績があることを必須とする)を、5例以上担当した実績を有すること。 ③現在、がん化学療法を受けている患者の多い病棟、外来、または在宅ケア領域で勤務していることが望ましい。
感染管理	①通算3年以上 <sup>注1)</sup> 感染管理に関わる下記のような活動実績を有すること。最新知見や自施設のサーベイランスデータ等に基づいて、自身が中心となって実施したケアの改善実績を1事例以上有すること。医療施設において、医療関連感染サーベイランス(血流感染、尿路感染、肺炎、手術部位感染)について計画から実施・評価まで担当した実績を1事例以上有することが望ましい。 ②現在、医療施設等において、専任または兼任として感染管理に関わる活動に携わっていることが望ましい。

## 【課程別要件（続き）】

緩和ケア	①通算3年以上 <sup>注1)</sup> 緩和ケアを受ける患者の多い病棟、または在宅ケア領域での看護実績 <sup>注2)</sup> を有すること。 ②積極的治療が行なわれてから死に至るまでの緩和ケアを受ける患者を5例以上担当した実績を有すること。 ③現在、緩和ケアを受ける患者の多い病院、または在宅ケア領域で勤務していることが望ましい。
------	--

注1)平成24年3月末で、①で表記されている実践の実務経験が36ヶ月目以上を意味します。

注2)実務研修とは、指導・研修体制のもとにおける看護実務経験を意味します。

## 【応募に際して】

### ●研修期間を通して皆勤できる者

認定看護師教育課程は、土日を除き毎日授業があります。1単位科目は90分授業7回からなり、その内2回を欠席すると科目履修ができません。授業時間以外にも、復習、レポート作成、テスト準備、グループワークなどで、ご自分の時間を使う必要があります。健康に不安のある方、介護や世話を必要とするご家族のある方等は、研修を通して皆勤でき、勉学に必要な時間を確保することができるかどうかを十分ご検討の上、出願をしてください。

## Ⅲ. 出願方法

### 1. 出願書類の取り寄せ

<出願書類の取り寄せ> 以下の①②どちらかの方法で出願書類を取り寄せてください。

- ① 日本看護協会公式ホームページ⇒看護職の皆さまへ⇒認定看護師教育⇒神戸研修センター⇒「募集要項・出願書類」⇒「詳細はこちら」よりダウンロード

<http://www.nurse.or.jp/nursing/education/nintei/kobenyugaku.html>

- ② 神戸研修センターへ請求

無記名の定額小為替500円分と返信用封筒(A4版封筒に240円切手貼付、住所氏名明記)を、神戸研修センター認定看護師教育課程「(受験課程名)」入試係宛てに郵送してください。募集要項・出願書類を返送いたします。

### 2. 出願書類の記載方法

<出願書類の記載>

別冊「平成24年度出願書類一式<記入見本>」を参考にしてください。

(日本看護協会公式ホームページ⇒看護職の皆さまへ⇒認定看護師教育⇒神戸研修センター⇒「募集要項・出願書類」)

### 3. 出願書類の送付

●出願期間：平成24年4月4日（水）～4月11日（水） \*4月11日消印・受付印有効

注) 4月11日以降の消印・受付印のものは受付できません。「不受理」として返送します。

●送付物：出願書類一式

●送付方法：簡易書留あるいは宅配便で下記宛に送付してください。

\*消印確認ができないメール便、および紛失確認ができない普通郵便では送付しないでください。

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1  
国際健康開発センター4階  
公益社団法人日本看護協会 神戸研修センター  
認定看護師教育課程「(受験課程名)」入試係

#### ●出願書類の不受理、修正について

①出願書類の記載で受験要件を満たしていない、あるいは記載不備が多い場合は、出願を不受理として、出願書類一式を返送いたします。

②記載の不備がある場合は、記載修正のため出願書類を返送します。指定の期日までの修正と返送されない場合は、出願は不受理となります。

\*なお、電話で確認が対応可能な記載不備等につきましては、連絡先として記載された電話番号にお問い合わせさせていただくことがあります。

### 4. 出願書類の受理・受験票の発行・入学検定料振込

**受験票の発行** 出願書類が受理された方へ、4月下旬までに受験票Aを簡易書留で送付します。

注) 5月上旬になっても受験票Aが届かず、「不受理」の連絡のない方は、「神戸研修センター入試係」までお問い合わせください。

#### <入学検定料>

受験票Aに同封の「入学検定料振込案内」を確認の上、入学検定料 50,000円を振り込んでください。

注1) 入学検定料の振込が締切日までに間に合わない場合には、必ず振込締切日までに当センター入試係へ電話でご連絡ください。

注2) 受験取り消し、事故や病気等の理由で入学選抜試験を欠席する場合でも既納の入学検定料は返金出来ません。

注3) 入学検定料振込締切日までに連絡がなく、入学検定料が振込まれなかった場合、受験辞退とみなされ当日受験ができなくなります。ご注意ください。

## 5. 受験取り消し

入学選抜試験の出願を取り消す場合は、書面を神戸研修センターまでご送付ください。送付封筒には、「受験取り消し」と朱書してください。受験番号が届いた後の受験取り消しは、「受験取り消し 受験番号〇〇」と朱書してください。なお、提出された出願書類は、当センターで廃棄させていただきます。

[連絡文書 例]

出願・受験取り消しについて

私事都合により、XX認定看護師教育課程の出願および受験を取り消します。

X月X日 受験番号〇〇 神戸花子（手書き署名） 印

注）受験番号が届いた後の受験取り消しの場合には、文書の手書き書名の前に受験番号〇〇をご記載ください。

## IV. 合否通知・入学手続き

### 1. 合否通知

6月下旬頃に、本人宛に郵送（簡易書留）で合否を通知します。  
電話やFAXによる合否のお問い合わせはできません。

### 2. 入学手続き等

詳細は合格通知時にお知らせします。入学手続きに必要な納付金については、以下の通りです。

●納付金	入学金	会員 50,000円	非会員 75,000円
	授業料	会員600,000円	非会員900,000円
	実習費	会員100,000円	非会員150,000円

- 1) 原則として、納付金は全納、既納の納付金は返金できません。
- 2) 入学手続き時点で、会員の方は会員金額、非会員の方は非会員金額の納付となります。

#### ●「緩和ケア認定看護師教育課程」における納付金の一部返還について

緩和ケア課程は日本財団助成事業です。日本財団より交付される助成金により、納付金等の自己負担金額に応じて納付金の一部が返還されます。

補足）平成23年度より日本財団助成金の助成方法が変更となりました。変更の主旨は、自己負担額が多い方に多く助成をするというものです。ただし、助成金の総額は一定ですので、納付金の自己負担状況等を確認後、各自への返金額を決定します。詳細については、合格後の入学手続きの際説明させていただきます。

### 3. その他

#### ●研修経費

研修期間中には、書籍（副読本）や文房具代（個人によって異なりますが、平均的に10万円程度）、交通費（通学）、宿泊費（自宅外通学生）等の経費が必要となります。

研修では、研修生各自のノート型パソコンが必須となります。ノート型パソコンをお持ちでない方は、パソコン購入、インターネット接続等の経費が生じます。臨地実習では、実習施設に通う交通費、実習中の宿泊費（遠方の実習施設もある為）は、研修生負担となります。

#### ●禁煙について

神戸研修センター内および神戸研修センターのある国際健康開発センター内は、全フロアが禁煙で、ビル内に喫煙場所はありません。また、日本看護協会では、看護職の禁煙運動を推進しています。

#### ●FQAについて

よく問い合わせがあることについては、「神戸研修センター認定看護師教育課程に関するFQA（よくある質問と答え）」を作成しています。日本看護協会公式ホームページ⇒看護職の皆さまへ⇒認定看護師教育⇒神戸研修センター⇒「募集要項・出願書類」 (<http://www.nurse.or.jp/nursing/education/nintei/kobenyugaku.html>) ⇒ 「詳細はこちら」をご覧ください。

#### ●個人情報の取扱について

公益社団法人日本看護協会は、個人情報保護法の施行に伴い、本会活動における個人情報の取扱について基本的な方針を定め、これに則って個人情報を取り扱っています。本会活動に伴い収集される個人情報は、あらかじめその個人情報の帰属する個人にお伝えした情報の利用目的以外には使用いたしません。

#### ●奨学金について

認定看護師教育課程に入学の方は、財団法人国際看護師協会東京大会記念奨学基金の「認定看護師教育課程奨学金」に応募することができます。応募要項等は、ホームページ (<http://www.icn.or.jp>) でご確認ください。

## V. カリキュラム概要

### 1. がん化学療法看護

平成24年度カリキュラムは下記とは異なります。現在、基準カリキュラム改正が行われており、平成24年3月末までに発表される予定です。その発表をうけまして、平成24年度がん化学療法看護認定認定看護師教育課程カリキュラムをHP等でお知らせさせていただきます。

#### 1) 期待される能力

1. がん化学療法を受ける患者・家族の身体的・心理的・社会的状況を包括的に理解し、専門性の高い看護を実践できる。
2. がん化学療法が行われる場（病棟、外来および在宅など）の特性を考慮した看護の提供を行うことができる。
3. がん化学療法薬の特性と管理の知識をもとに、薬物の投与、管理、副作用対策を、安全かつ適正に責任をもって行うことができる。
4. がん化学療法を受ける患者・家族が、セルフケア能力や化学療法中におこる問題へのマネジメント能力を高められるように、適切な看護援助を行うことができる。
5. がん化学療法を受ける患者・家族が、十分に適切な情報のもとに意思決定し、治療参加が可能となるように支援することができる。
6. がん化学療法看護の実践を通して役割モデルを示し、看護スタッフに対して具体的な指導ができる。
7. がん化学療法に伴う看護ケアに対して、看護スタッフの具体的な相談にのることができる。
8. 病院等の組織や医療サービス提供システムを理解し、医師や薬剤師等の他職種と積極的に協働することによって、チーム医療としてのがん化学療法を推進する役割を果たすことができる。

#### 2) 教科目および授業時間数（総時間 630時間）

共通科目 120時間	看護管理/リーダーシップ/文献検索・文献講読/ 情報管理/看護倫理/指導/相談/臨床薬理学	各 15
専門基礎科目 120時間	がん看護学総論 症状マネジメント論 腫瘍学概論 がん化学療法概論 臨床薬理の知識と活用方法 臨床試験と治験コーディネーター がんの医療サービスと社会的支援	15 15 15 30 15 15 15
専門科目 150時間	がん化学療法患者・家族のアセスメント 主要ながん化学療法薬レジメンとその看護 がん化学療法薬の投与管理とリスクマネジメント がん化学療法に伴う身体の変化と症状緩和技術 がん化学療法患者へのセルフケア支援 がん化学療法に伴う患者・家族の意思決定を支える看護援助 外来/在宅がん化学療法と看護援助	15 30 30 30 15 15 15
学内演習 60時間	総合演習	60
実習 180時間	臨地実習Ⅰ（自施設実習） 臨地実習Ⅱ（他施設実習）	45 135

## 2. 感染管理

### 1) 期待される能力

1. 各施設の状況を評価し、感染予防・管理システムを組織的かつ戦略的に構築するための計画を立案できる。
2. 各施設の状況に合わせた医療関連感染サーベイランスを実践できる。
3. 感染予防・管理の視点から、現場で実施されているケアを評価し、エビデンスに基づいたケア提供のための変革が行える。
4. 施設内のすべての人々に対して、感染予防と管理のための指導を実践できる。
5. 多職種と協働して適切な方法で問題解決に向けた相談・調整が行える。
6. 施設内のすべての職種に対して、職業感染防止対策を推進できる。
7. 感染予防・管理の視点からファシリティ・マネジメントを推進できる。
8. 関連組織と協働して、パンデミック等の緊急事態を想定した準備と対応ができる。
9. 施設内のすべての人々の基本的権利を尊重した感染予防と管理が実践できる。

### 2) 教科目および授業時間数（総時間 630時間）

共通科目 120時間	看護管理	15
	リーダーシップ	15
	文献検索・文献講読	15
	情報管理	15
	看護倫理	15
	指導	15
	相談	15
	臨床薬理学	15
専門基礎科目 120時間	感染管理学	30
	疫学と統計学	30
	微生物・感染症学	45
	医療管理学	15
専門科目 120時間	医療関連感染サーベイランス	45
	感染防止技術	30
	職業感染管理	15
	感染管理指導と相談	15
	洗浄・消毒・滅菌とファシリティマネジメント	15
演習 90時間	学内演習	90
実習 180時間	臨地実習	180

### 3. 緩和ケア

平成24年度カリキュラムは下記とは異なります。現在、基準カリキュラム改正が行われており、平成24年3月末までに発表される予定です。その発表をうけまして、平成24年度緩和ケア認定看護師教育課程カリキュラムをHP等でお知らせさせていただきます。

#### 1) 期待される能力

1. 患者を全人的に理解し、専門技術を用いて苦痛の軽減を図り、患者と家族のQOLを考慮し、療養の場に応じた日常生活の充実に貢献することができる。
2. 患者と家族が体験する喪失と悲嘆のプロセスを理解し、グリーフケアなどの適切な支援を行うことができる。
3. 苦痛を軽減する専門技術を生かし、チームメンバーへの適切な指導や相談を担うことができる。
4. 緩和ケアにおける看護の役割を理解し、施設内および地域におけるチーム医療を効果的に促進できるような役割を果たすことができる。
5. 緩和ケアを受ける患者と家族の人権を擁護するために、適切な倫理的判断を行うことができる。

#### 2) 教科目および授業時間数（総時間 630時間）

共通科目 120時間	看護管理	15
	リーダーシップ	15
	文献検索・文献講読	15
	情報管理	15
	看護倫理	15
	指導	15
	相談	15
	臨床薬理学	15
専門基礎科目 75時間	緩和ケア総論	30
	がんのプロセスとその治療	15
	臨床倫理	15
	緩和ケアにおけるストレスマネジメント	15
専門科目 195時間	症状緩和と援助技術	105
	緩和ケアを受ける患者の心理過程とその支援技術	30
	緩和ケアを受ける患者の家族への支援	15
	緩和ケアにおけるチームアプローチ	15
	地域における緩和ケア	30
学内演習 60時間	総合演習	60
実習 180時間	臨地実習（緩和ケア病棟＋訪問看護ステーション）	180

◆入学選抜試験会場地図 公益社団法人日本看護協会神戸研修センター

住所：兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 国際健康開発センター4階

TEL（代表）：078-230-3250

【最寄駅】 JR神戸線 「灘 駅」下車 徒歩約10分  
阪神電鉄 「岩屋駅」下車 徒歩約 8分

- JR灘駅からの経路：JR灘駅南出口を出て、正面公園の左手にある歩道を真っすぐに南下、突当りの「兵庫県立美術館」右手（西側）にあるガラスの建物が「国際健康開発センター」
- 阪神岩屋駅からの経路：改札口を出て、西側に見える信号を南下（左折）、突当りの「兵庫県立美術館」右手（西側）にあるガラスの建物が「国際健康開発センター」
- 新神戸駅（新幹線）からタクシー約15分（ハット神戸の兵庫県立美術館、西側の国際健康開発センター）

